

日本放射化学会若手の会 2026 年度日本国内における研究発表助成制度について

日本放射化学会若手の会（以後「本会」）では、異分野連携と若手の研究活動をより一層推進することを目的に、本会会員が自身の研究成果を広く公表するための新たな助成制度を設けております。下に示す条件を満たす場合、日本国内で開催される放射化学会以外の学会年会や専門研究会、国内開催の国際会議で発表を行うための参加登録費および旅費の一部を支給致します。なお、本助成制度は競争的資金として、所定の選考を経た後、適切と判断された方のみを支給されます。発表後には、和文誌「放射化学」に記事を書いていただきます。

● 応募資格

1. 本助成事業応募時に日本放射化学会若手会会員であること。
2. 応募者に過去の日本放射化学会での発表経験があること。
3. 原則として口頭発表であること。（ポスター発表の場合はその理由を備考欄に記載すること）
4. 応募者の責任者が同意していること。（責任者は応募者が学生ならば指導教員、研究員や教職員ならば受け入れ教員やグループ長相当の教員が該当する。責任者は放射化学会非会員でも構わない。）
5. 発表後に和文誌「放射化学」に報告記事を執筆すること。

● 助成対象の年会・専門研究会・国際会議

1. 2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日の期間に開催されること。
2. 以下の条件を満たす国内開催の年会と専門研究会、日本国内開催もしくはオンライン発表の国際会議であること。
 - ・国内開催の年会と専門研究会
日本放射化学会年会以外の学協会が主催する年会、もしくは、学協会や研究機関が主催する専門研究会であること（現地開催、オンライン開催のどちらでも応募可）。オンライン開催の場合は、参加登録費が 5000 円以上であること。
 - ・国際会議
オンライン発表のある海外開催の国際会議もしくは日本国内で開催される国際会議であること（海外開催の国際会議はオンライン発表の場合のみ応募可）。オンライン開催の場合は、参加登録費が 5000 円以上であること。
3. 旅費の支給がないこと。
4. 発表申し込みの完了・未完了に関わらず、開催日程と学会・専門研究会・国際会議が対象であるならば申請可能である。

● 助成範囲

・現地開催の場合

1. 所属機関最寄駅から会場最寄駅までの往復交通費とし、鉄道賃（運賃・料金・座席指定料金を含む）、航空賃、船賃、バス運賃とする。なお申請者が学生で、片道 100km を超える区間を旅行する場合は学割を利用するものとみなす。交通費が高額となる場合、10 万円程度を上限とした一部補助となる場合がある。
2. 宿泊費は原則として 1 泊あたり 1 万円を上限に実費を支給する。ただし審査により増額・

一部補助となる場合がある。

3. 参加登録費等、学会参加に関わる費用として 50000 円を上限に支給する。

4. 学会・研究会の主催する懇親会費を支給する。

・オンライン開催の場合

1. 年会や国際会議を問わず 50000 円を上限に参加登録費を支給する。

● 必要書類

1. 本助成事業の申請書（応募時点で未確定の開催情報がある場合はその旨を備考欄に記載すること）
2. 交通費計算書（欄が足りない場合は追加して記載すること）
3. 対象とする年会・研究会・国際会議指定の発表要旨（フォーマットが未定の場合もしくは要旨の提出がない場合は A4 用紙 1 枚に発表する内容を記載すること）
4. 申請書と交通費計算書は（<https://jnrs.smoosy.atlas.jp/ja/wakate>）より Word 版をダウンロードして使用すること。

● 応募の方法

募集期間中（2026 年 3 月 14 日から 2027 年 3 月 31 日 17 時まで）に、下記 2 名を宛先として電子メールにて必要書類の PDF を提出する。応募者には受付確認メールが送信される。

・若手の会代表世話人 板倉 悠大 itakuray22@chem.sci.osaka-u.ac.jp

・応募者の責任者（指導教員等。応募資格の項目を参照）

● 採択までのスケジュール

1. 募集期間 2026 年 3 月 14 日から 2026 年 3 月 31 日 17 時まで
2. 一次審査を経て放射化学会理事会で決定
3. 本人への通知

● 審査の流れ

1. 本会世話人が審査員として一次審査を行い、助成対象候補者を選出する。
2. 一次選考結果を受けて、日本放射化学会理事会にて候補者を最終決定する。
3. 候補者が採択決定後、本会代表世話人より、応募者および責任者に採択結果を電子メールにて連絡する。

● 審査基準

1. 「本助成における対象学会年会での発表理由」に適切な理由が記載されていること。
2. 本助成での発表要旨が、適切に記載されていること。
3. 本助成で参加する学会や研究会が健全な会議であること。（いわゆるハゲタカ学会と判断された場合は不採択となる）
4. 応募者が応募条件を満たしていること。

- 採択者数
若干名とする。

- 問い合わせ先
板倉 悠大
itakuray22@chem.sci.osaka-u.ac.jp

日本放射化学会若手の会 2025 年度研究発表助成制度 応募申請書

記入日 年 月 日

応募者情報	
ふりがな 氏 名	
所属・学年	
生年月日	年 月 日 (西暦)
所属連絡先	〒
	TEL:
メールアドレス	@
本学会発表経験	日本放射化学会第〇〇回討論会 (〇〇〇〇) 題[]

責任者情報	
応募者の責任者である私は、上記の者が本助成事業に応募することを承諾します。	
責任者名	
電話番号	
メールアドレス	@

学会情報	
年会・研究会・国際会議名	
主催機関	
開催期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (西暦)
開催場所	
ホームページアドレス	
参加料	円

本助成事業にて発表する理由	
(枠内に収まるように記載してください。形式は自由です。本案内文は削除してください。必要であれば図を用いても構いません。)	
備考	

交通費計算書

氏名：

所属機関：

所属機関住所・最寄り駅：

交通経路および交通費						
利用月日	交通機関	出発地	経路	到着地	金額	備考
					交通費総計：	円

欄が足りない場合は追加すること